



## 2020年を振り返って

2019 年は日本でラグビーのワールドカップが開催され、日本チームの大活躍により大いに盛り上がりました。

2020 年は日本でオリンピック・パラリンピックが開催されることになっており、日本中がさらに盛り上がることを楽しみにしていた方もたくさんおられたことでしょう。

2020 年 1 月の病院だよりで当院理事長の坂口が、今年、「何はともあれ、平和で穏やかな 1 年であれと願います。」と書かせていただきましたが、その頃には、まさか 2020 年がこんな年になるとは誰も思っていなかったでしょう。

1 月 16 日に神奈川県で新型コロナウイルスの国内初の感染者が報告されました。2 月に入りダイヤモンド・プリンセス号で多くの感染者が報告され死者も出始めてからは日本の状況が変わってきました。2 月には安倍総理から全国の小中高校に臨時休校が要請され、3 月には東京オリンピック・パラリンピックの延期が決定しました。その頃から当院でも対応策に追われることとなります。

患者様の安全を守る為、止むを得ず外来リハビリ、通所リハビリを中止させていただきました。その後、入院患者様へのご面会を制限させていただきました。状況が少し落ち着いた 6 月より外来リハビリ、通所

リハビリは再開させていただきましたが、面会制限につきましては現在も継続させていただきます。お返事は現在も継続させていただきます。

来年も皆様には引き続きご不便をおかけすることになりそうですが、ご理解、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

事務部副部長 兼 医事課長  
小嶋 浩一



## 病棟からこんにちは ①

いよいよ 2020 年も終わりを告げようとしています。

今年は感染症の世界的拡大で激動の一年となりました。それでも私たちは日々の中で喜びを見出す工夫をしています。しかしながら入院中の患者様・ご家族様には面会制限の中、窮屈な日々をお過ごしのことと存じます。リモートによる画面越しの面談だけでは現実味がなく、入院生活が見えてこない不安がついてきます。

そこで私たちが『今できること』として病棟の様子を本紙に載せ、少しでもお知らせできれば、と考えました。

今回は 4A 病棟で行われている『遊びリテーション(遊びながらのリハビリテーション)』と『ホスピタルアート』



について。

当院は湖畔にあり窓からは四季折々の自然や湖面の移ろいを味わえる借景に富んだ病院です。それに加え患者様の創作品展示を行い病棟内の空間を心地よいものにするによって精神的ケアを図り、更に展示の間隔等から歩行訓練・記憶訓練等に繋げています。

今回は秋にまつわる展示物です。秋の深まりを感じ眺める方の憩いの空間になっています。

地域連携部 課長 上嶋 美由紀

## つぶやき

冬到来。幼い頃は霜柱を踏んで遊んだものですが最近はずっかり見かけず…たたなわる比叡の山並みの冬化粧を望みつつ患者様とそんな話をしています。

私たちは来年も読みやすい記事作りを心がけて参ります。今年もありがとうございました。

よいお年をお迎え下さい。 地域連携部

